

原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ

【制度の概要】

我が国における原子力研究の裾野をひろげ、効率的・効果的に基礎的・基盤的研究の充実を図るため、政策ニーズを踏まえたより戦略的なプログラム・テーマを設定し、競争的な環境の下、以下の4つのプログラム設定し、一体的に推進する。

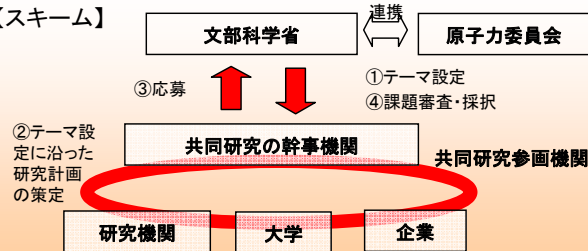
1. 戦略的原子力共同研究プログラム(継続)

平成22年度概算要求案: 調整中

研究期間: 3年間
対象機関: 大学、独法、民間企業等

- ✓ 原子力政策大綱を踏まえつつ、政策ニーズの高い戦略的なテーマをタイムリーに設定
- ✓ 幹事機関を中心とした複数機関の連携による共同研究活動を促進

【スキーム】



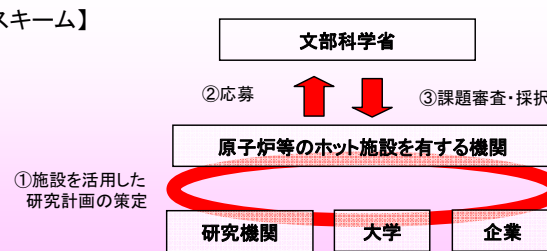
2. 研究炉・ホットラボ等活用研究プログラム(継続)

平成22年度概算要求額: 調整中

研究期間: 3年間
対象機関: 原子炉・ホットラボ等の研究開発施設(ホット施設)を有する大学、独法、民間企業等

- ✓ 原子炉及び核燃料系ホットラボ等を効率的・有効的に活用する研究活動を促進
- ✓ 「ホット施設」を保有する機関が、外部機関とともに、当該施設を活用した共同研究を実施

【スキーム】



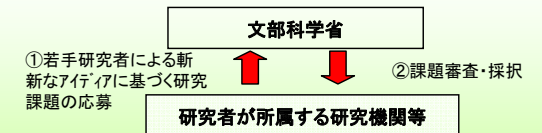
3. 若手原子力研究プログラム(継続)

平成22年度概算要求額: 調整中

研究期間: 2年間
対象: 40歳以下の若手研究者

- ✓ 将来の原子力研究開発の基盤を支える研究者を育成
- ✓ 若手による斬新なアイデアに基づく研究を支援

【スキーム】



4. 原子力基盤研究開発拠点形成プログラム(新規)

平成22年度概算要求額: 調整中

事業期間: 5年間
対象施設: 公的研究機関、大学等の原子炉・ホットラボ等の研究開発施設(ホット施設)

- ✓ ホット施設を中心とした産学官による研究開発拠点の形成
- ✓ ホット施設を用いた産学官共同研究、人材育成等

【スキーム】

